

## 令和6年度石川県家畜人工授精(牛)講習会開催要領

### 1 開催目的

家畜の改良増殖を推進し、畜産振興を図るため、家畜人工授精に関する知識及び技術を有する技術者を養成する。

### 2 開催期日

令和6年8月19日(月)から9月19日(木)まで(土、日、祝日を除く)

### 3 開催場所

学科：石川県公立大学法人石川県立大学及び石川県庁(8月19日のみ)

実習：石川県公立大学法人石川県立大学及び

石川県農林総合研究センター畜産試験場、石川県庁

試験：石川県庁

(住所・電話番号)

石川県庁 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1623

畜産試験場 羽咋郡宝達志水町坪山ナ部93番2 TEL 0767-28-2284

石川県立大学 野々市市末松1丁目308番地

### 4 家畜の種類

牛

### 5 講習科目及び時間割

別紙1のとおり

### 6 受講資格

家畜人工授精業務に従事する予定の者

### 7 受講定員

8名程度(原則県内在住者)

### 8 受講手続

#### (1) 提出書類

受講を希望する者は、次の書類を提出してください。

① 受講願(様式1号)

② 学科目修得証明書(様式2号)

※ 別紙1の科目のうち、学校教育法に基づく大学又はその他農林水産大臣の指定する教育機関において既に修めたものについては、講習会の受講及び修業試験が免除されます。該当しない場合は提出不要です。

③ 履歴書(様式例、写真貼付)

※ 履歴書の様式は問いません。市販の用紙でも構いません。

※ 様式は石川県電子申請システム（(3)申込方法①参照）または県のホームページからダウンロードできます。

【県ホームページURL】

[https://www.pref.ishikawa.lg.jp/tikusan/chikusan/katikujinkoujuseishi\\_kousyukai.html](https://www.pref.ishikawa.lg.jp/tikusan/chikusan/katikujinkoujuseishi_kousyukai.html)

※ その他、詳細については、石川県農林水産部畜産振興・防疫対策課 振興グループにお問い合わせください。

(2) 申込期限

令和6年7月26日（金）※必着

(3) 申込方法

次のいずれかの方法で申込みください。

①インターネットによる申込み（石川県電子申請システム）

下記URL、または2次元バーコードの石川県電子申請システムからお申し込みください。

【石川県電子申請システムURL】

[https://apply.e-tumo.jp/pref-ishikawa-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=3202](https://apply.e-tumo.jp/pref-ishikawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=3202)



②電子メール

(4) のアドレス宛に、件名を「家畜人工授精講習会申込み(〇〇)」(※〇〇は氏名)と記載のうえ、提出書類を添付し送付してください。メール本文にも氏名及び連絡先電話番号を記載ください。

③郵送

封筒に「家畜人工授精講習会申込書在中」と記載のうえ、提出書類を(4)の宛先に郵送してください。

(4) 申込先

石川県農林水産部 畜産振興・防疫対策課 振興グループ  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1623  
メール: [tikusan@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:tikusan@pref.ishikawa.lg.jp)

(5) 受講許可

受講を認められた者について、受講許可通知書を郵送します。

9 受講料（教材費等）

30,000円

上記の受講料には、手数料、テキスト代、実習期間中の保険料、試薬代及び消耗品代等が含まれます。

なお、受講料の徴収方法については、受講者決定後、受講許可通知書を送付する際にお知らせします。

## 10 修業試験

家畜人工授精に必要な知識及び技能を有するかどうかを判定することを目的とし、別紙1の日程で修業試験を行います。

### (1) 受験資格

講習会を学科68時間中55時間以上、実習74時間中60時間以上（免除科目がある場合は、規定の時間からその免除科目を除き80%以上）受講していること。

### (2) 合格基準

修業試験の合格基準は、100点満点で全科目（実習を含む）平均60点以上（50点未満の科目が2以上ある場合、又は40点以下の科目がある場合を除く）とします。

## 11 その他

### (1) 家畜人工授精師免許の交付申請等について

講習会の修業試験に合格し、家畜人工授精師免許の交付申請をする際には、以下の書類が必要となります。詳細は、講習会開催時にお知らせします。

- ① 家畜人工授精師免許申請書
- ② 戸籍謄本、戸籍抄本、本籍の記載のある住民票の写し又は記載事項証明書のうち、いずれか一点
- ③ 講習会修業試験合格書の写し
- ④ 視覚、聴覚、音声機能若しくは言語機能、上肢の機能若しくは精神の機能の障害又は麻薬若しくは大麻の中毒者であるかどうかに関する医師の診断書（県指定の様式）
- ⑤ 家畜伝染病予防法、種畜法、薬事法、獣医師法、獣医療法、若しくは家畜商法又はこれらの法律に基づく命令の規定に違反し、罰金以上の刑に処せられたことのない者にあつては、その旨を記載した書面（誓約書）、刑に処せられた者にあつては、その確定判決謄本

### (2) 講習会開催時の交通手段、宿泊場所、昼食等について

開催場所までの交通手段、宿泊場所及び当日の昼食等については、各自ご用意ください。

### (3) 飼養衛生管理基準の順守

家畜伝染病の予防のため、開催前1週間以内の海外渡航及び当日、他の農場等の畜産関係施設への立ち入りは行わないでください。やむを得ず当日畜産関係施設へ立ち入る時は、受講前にならざるシャワー等で清潔にし、着替えてから来場してください。また、実習の際は担当者の指示に従い、指示のあった場所以外へは立ち入らないでください。

### (4) 受講について

やむを得ない理由により受講ができなかった場合の取扱いについては、別途協議するものとします。

令和6年度家畜人工授精(牛)講習会の日程(別紙1)

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30	会場
学科	8/19 (月)	開校式	関係法規(3.0)				昼休み	家畜の育種(4.0)				県庁	
	20 (火)	繁殖生理※1(3.0)				畜産概論(4.0)				県立大			
	21 (水)	繁殖生理※1(3.0)				繁殖生理※1(4.0)				県立大			
	22 (木)	繁殖生理※1(3.0)				種付けの理論(4.0)				県立大			
	23 (金)	精子生理(3.0)				精子生理(4.0)				県立大			
	26 (月)	生殖器解剖(3.0)				昼休み	生殖器解剖(2.0)	関係法規(2.0)			県立大		
	27 (火)	人工授精※2(3.0)					家畜の栄養(3.0)			県立大			
	28 (水)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			県立大			
	29 (木)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			県立大			
	30 (金)	家畜の育種(3.0)					家畜の飼養管理(3.0)			県立大			
9/2 (月)		畜産概論試験(学科)	家畜の栄養試験(学科)	関係法規試験(学科)	昼休み	家畜の育種試験(学科)	繁殖生理試験(学科)	精子生理試験(学科)	種付けの理論試験(学科)			県庁	
実習	3 (火)	発情鑑定(3.5)				昼休み	発情鑑定(2.5)			畜試			
	4 (水)	人工授精※2(3.0)					生殖器解剖(4.0)			県立大			
	5 (木)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			県立大			
	6 (金)	人工授精※2(3.0)					家畜の飼養管理(4.0)			畜試			
	9 (月)	家畜の審査(3.0)				昼休み	家畜の審査(4.0)			畜試			
	10 (火)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			畜試			
	11 (水)	精液精子検査法(3.5)					精液精子検査法(4.5)			県立大			
	12 (木)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			県立大			
	13 (金)	人工授精※2(3.0)					人工授精※2(4.0)			畜試			
	16 (月)	休講											
	17 (火)	人工授精※2(3.0)				昼休み	人工授精※2(4.0)			畜試			
	18 (水)	人工授精※2(4.0)								県庁			
	19 (木)	家畜の審査試験(実習)	発情鑑定試験(実習)	生殖器解剖試験(学科と実習)	昼休み	家畜の飼養管理試験(学科と実習)	精液精子検査法試験(実習)	人工授精試験(学科と実習)	修了式			県庁	

※()は時間

- 注1: 修業試験のうち、「家畜の飼養管理」、「生殖器解剖」及び「人工授精※1」は、学科と実習の試験を同時に実施します。  
 注2: 履修科目の日程及び会場は、都合により変更する場合があります。  
 注3: 土日及び祝日は休講です。

※印の科目は略称を記載しています。正式名称は次の通りです。

- ※1 繁殖生理: 繁殖生理(神経・内分泌及び雌繁殖生理)
- ※2 人工授精: 家畜人工授精及び家畜人工授精用精液の保存
- ※3 精子生理: 精子生理(雄繁殖生理)

※会場について

- 県庁: 石川県庁
- 畜試: 石川県農林総合研究センター畜産試験場
- 県立大: 石川県公立大学法人石川県立大学

様式 1 号

受 講 願

年 月 日

石川県知事 馳 浩 殿

住 所

氏 名

私は、家畜改良増殖法（昭和 2 5 年法律第 2 0 9 号）  
第 1 6 条第 2 項の規定による家畜人工授精講習会を受講  
したいので、関係書類を添えて申し込みます。

様式 2 号

## 学 科 目 修 得 証 明 書

住 所

氏 名

大学等で履修した 学科目名	修めた単位 又は時間数	修めた年月日	備 考

頭書の者は、上記のとおり、学科目を履修し、単位  
(時間)を修めたことを証明する。

年 月 日

代表者 所属

氏名

# 履 歴 書

令和 年 月 日現在

写真  
1. 縦 36~40mm  
横 24~30mm  
2. 本人単身胸から上

フリガナ 氏 名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳) ※ 男・女

フリガナ 現住所 〒 ( - ) .....		TEL
		FAX
(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)		
フリガナ 連絡先 〒 ( - ) .....		TEL
		FAX
携帯電話		Email @

年	月	学歴・職歴など (項目別にまとめて書く)

講習会の受講を希望する理由
その他特記すべき事項

記入注意 ※印のところは○でかこむ